

平成29年8月20日

理事長杯参加者 各位

館山カントリークラブ
競技委員長 鈴木 安弘

平成29年度 理事長杯予選競技 開催要項

日 付	平成 29 年 8 月 27 日 (日)
組合せ	別紙
使用コース	東・西コース ※ 東コース終了後昼食
使用ティー	男性 : 黒マーク 女性 : 女性競技ティー
競技方法	18ホール・ストロークプレー ※ アンダーハンディ競技により、決勝進出者16位タイまでを選抜。
タイの決定	タイが生じた場合は、ハンディキャップの少ない者を上位とする。 但し、ハンディキャップが同じ場合は年長者を上位とする。

クラブバスをご利用の方は、事務局までご連絡願います。

TEL 0470-29-1111

理事長杯予選競技 競技の条件及びローカルルール

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則(以下ゴルフ規則という)と、館山カントリークラブ競技規則(以下競技規則という)及び館山カントリークラブローカルルール(以下ローカルルールという)を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブ及び使用球

「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1a」「公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1b」を適用する。

※ ワンボールの条件は適用しない。

4. スタート時間

競技規則第5条を適用する。

5. プレーの中断

前半の9ホールを終えた後、昼食のためプレーを中断をする。

6. パー3のホール

パー3のホールで、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もがパットを始めていない段階で、後続組のプレーヤー全員がティーインググラウンドまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして拾い上げ、後続組にティーインググラウンドからプレーさせることができる。先行組からプレーするよう求められ、後続組がそれに応じたときは、後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり、援助になると思われるときは、その球を拾い上げることの許可を先行組のプレーヤーに与えたものとみなす。

7. 当日の練習

競技当日のコース内での練習は指定練習場以外行ってはならない。これに違反した場合は競技規則第9条を適用する。

〈指定練習場〉

- ① パッティンググリーン
- ② 練習場(ドライビングレンジ、バンカー・アプローチ練習場)

8. 移動

乗用カートへの乗車を認めるものとする。

9. 携帯電話

正規のラウンド中、携帯電話及びスマートフォンを使用した場合、ゴルフ規則14-3を適用する。

但し、昼食の為のプレー中断中は、ゴルフのアドバイスに使用しなければ、この限りではないものとする。

(仕事や家庭の事柄で電話するなど)

ローカルルール

1. 競技の条件とここで定めるルール以外は館山カントリークラブローカルルールを適用する。
2. 修理地は青杭と白線を以って限界を標示する。
3. 東コース6番でカート道路に球が止まった場合、無罰でドロップエリアよりプレーを続けることができる。
4. ローカルルール 9 に違反した場合は、競技失格とする。

以上